

株式会社マイナビ

AIで面接練習を変える！動画面接練習サービス 『AI-m（エイム）』開発の舞台裏と挑戦

2025.7.17

株式会社マイナビ
デジタルテクノロジー戦略本部



アジェンダ

- 01 | マイナビについて
- 02 | サービス紹介
- 03 | 背景と課題
- 04 | 開発の挑戦
- 05 | 社会的インパクトとユーザーの声
- 06 | 今後の展望
- 07 | おわりに

01

マイナビについて



50年の歴史で培ったノウハウ

1973年8月15日

新聞の発行及び出版業、
絵画・美術品の輸入販売業等を
目的として設立

1990年代

PC系雑誌創刊
就職情報企画が
インターネット企画へ発展

2010年代

社名を（株）マイナビへ。
人材以外の情報メディア事業に進出。
積極的なM&Aでグループを拡大。

1980年代

就職情報誌発刊
一般書店での書籍販売開始
中国との交流事業等

2000年代

職業紹介事業、
転職、アルバイト情報事業等
多様な人材領域へ進出

2020年代

東アジアを中心とした企業の
M&Aを進める。
グローバル企業へ



50年の変遷の中で培ったノウハウは他社にない大きな強みです。

セグメント

サービス・企業名

キャリアデザイン

 マイナビ 2026 マイナビ 新卒紹介 マイナビ 進学 マイナビ 研修サービス

HR

 マイナビ 転職 マイナビ AGENT マイナビ バイト マイナビ ミドルシニア

ヘルスケア&ウェルネス

 マイナビ 看護師 マイナビ 薬剤師 マイナビ 健康経営 マイナビ 福祉・介護のシゴト

人材派遣BPO

 マイナビ スタッフ マイナビ クリエイター マイナビ キャリレーション

メディア&サービス

 マイナビ ニュース マイナビ ティーンズ マイナビ ウーマン マイナビ 学生の窓口

海外

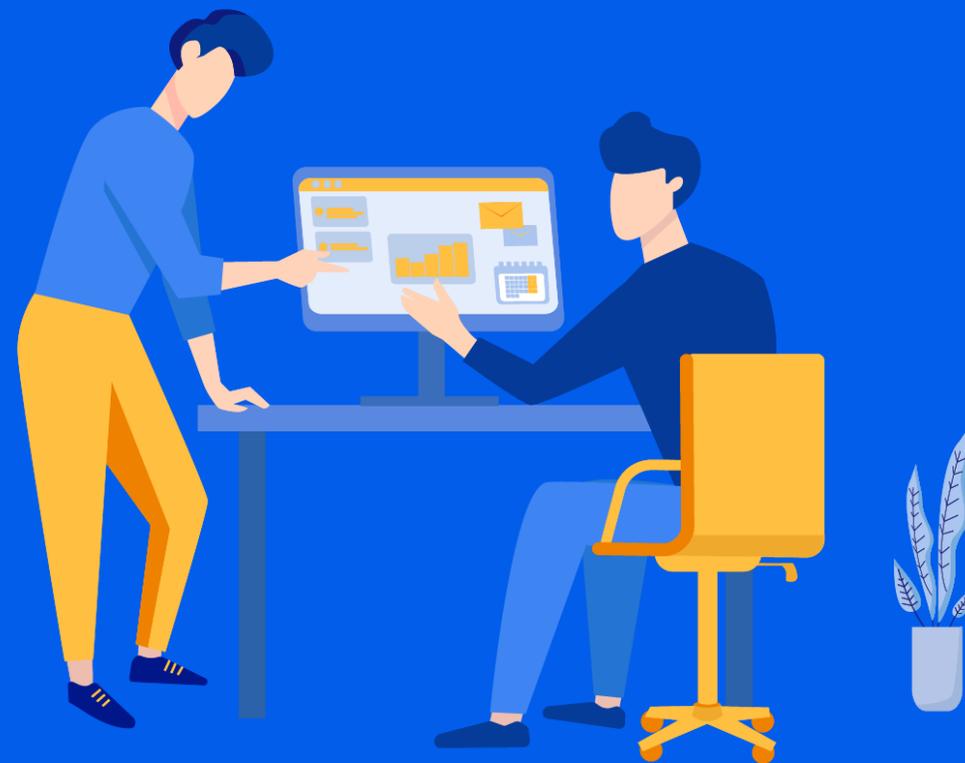
DXデザイン事業(海外オフショア事業)／Mynavi USA Corporation／
Mynavi Solutions India Private Limited

など

※2024年12月時点

02

サービス紹介



高校生向け動画面面接練習サービス「AI-m（エイム）」について

02.サービス紹介



高校生（高3生）が
進学受験・就職試験に向けた
面接練習を行うための
AIによる動画判定サービス



実際の画面で
ご説明します◎

10

○ 獲得スコア遷移

■ 自己PR ■ 志望理由

20

10

0

点数 / 練習回数

* フリー質問モードのスコアは表示されません

面接履歴を見る

○ 面接の基礎質問

自己PR

志望理由

フリー質問

志望理由や理由を深く掘り下げ
的確に伝える練習ができます

練習回数 0 回

練習する



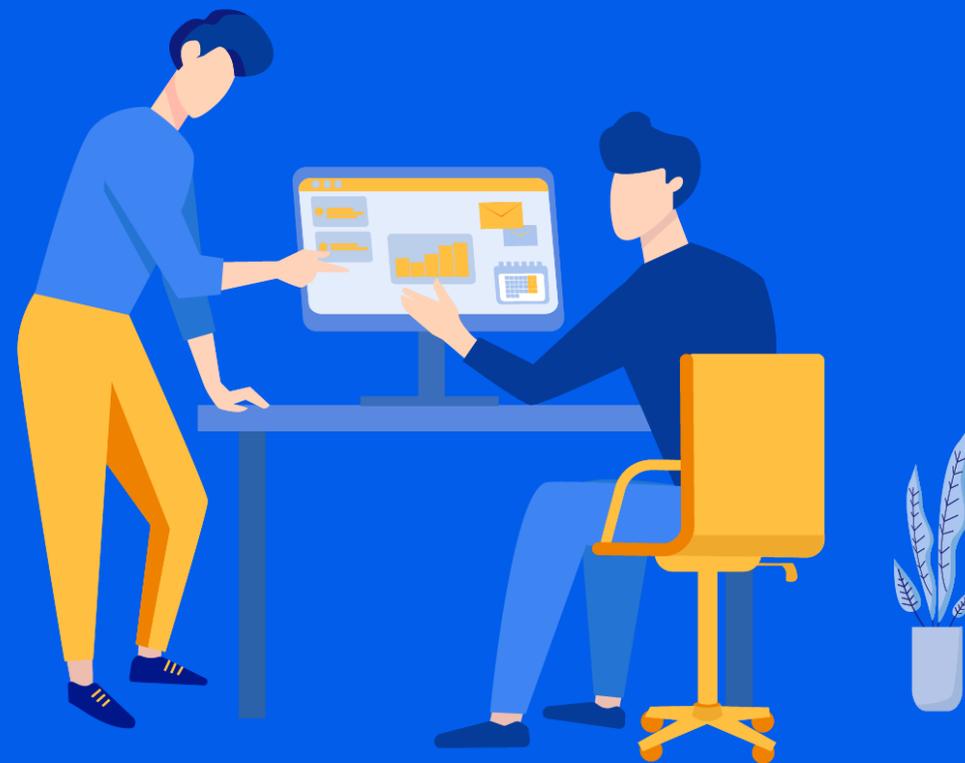
使い方



ポイント

03

背景と課題



高校現場の進路指導を取り巻く状況について

高校3年生の12月まで（年内）に卒業後の進路が決まっている生徒の割合は？

(A) 約3割

(B) 約5割

(C) 約7割

高校現場の進路指導を取り巻く状況について

高校3年生の12月まで（年内）に卒業後の進路が決まっている生徒の割合は？

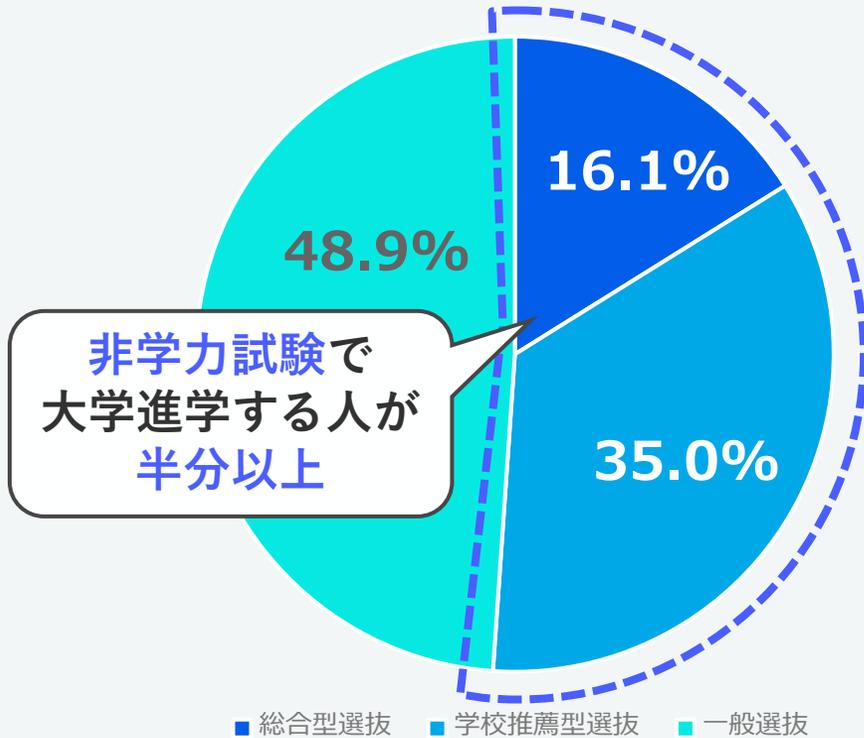
(A) 約3割

(B) 約5割

(C) 約7割

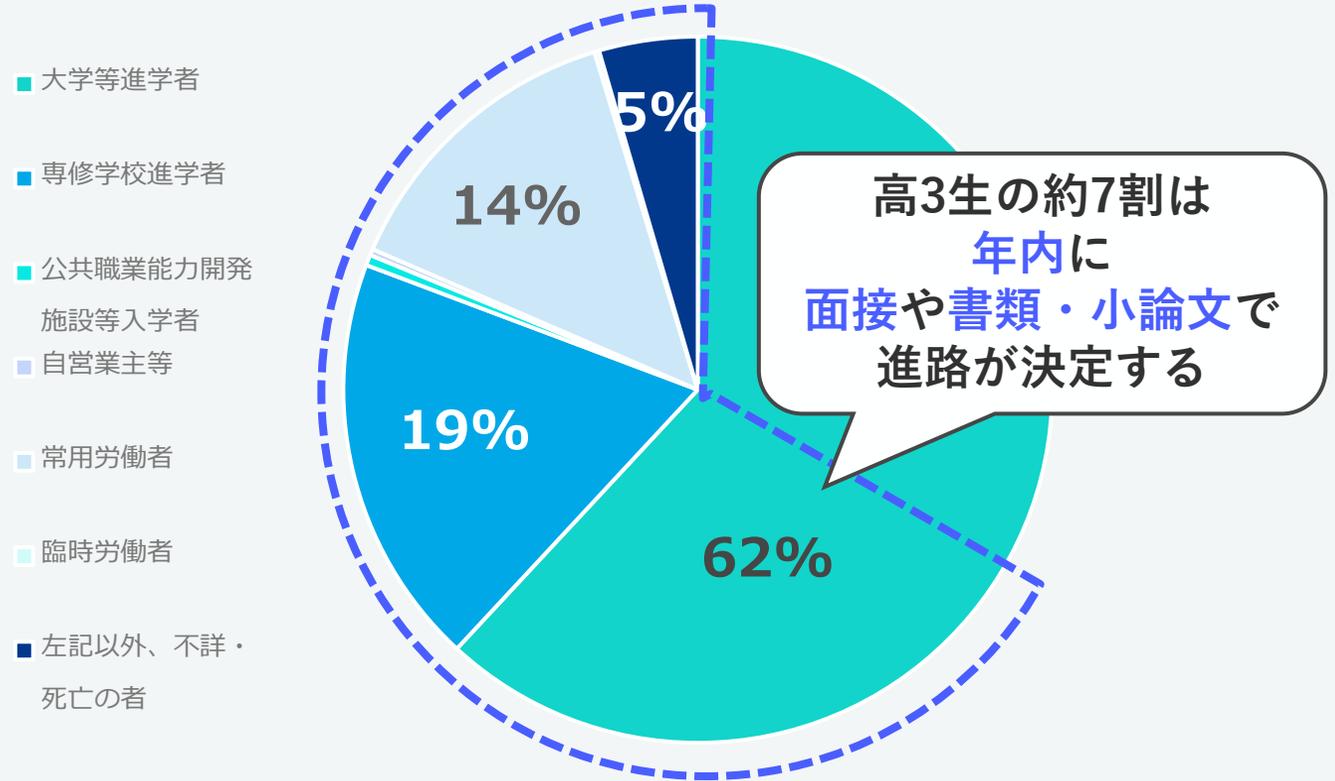
高校現場の進路指導を取り巻く状況について

入試方式別入学者割合



※文部科学省「令和6年国公立大学入学者選抜実施状況」より

高等学校（全日制・定時制）卒業後の状況調査



※文部科学省「令和6年度学校基本調査」より

背景と課題（まとめ）



面接が求められる進路先や選抜形式を選択する生徒の割合が**約7割**。



生徒にとって面接対策は**負担大**（まとまらない、話せない、改善点がわからない）



教員にとって面接指導は**負担大**（繰り返し指導が必要で時間がかかる、経験がない）

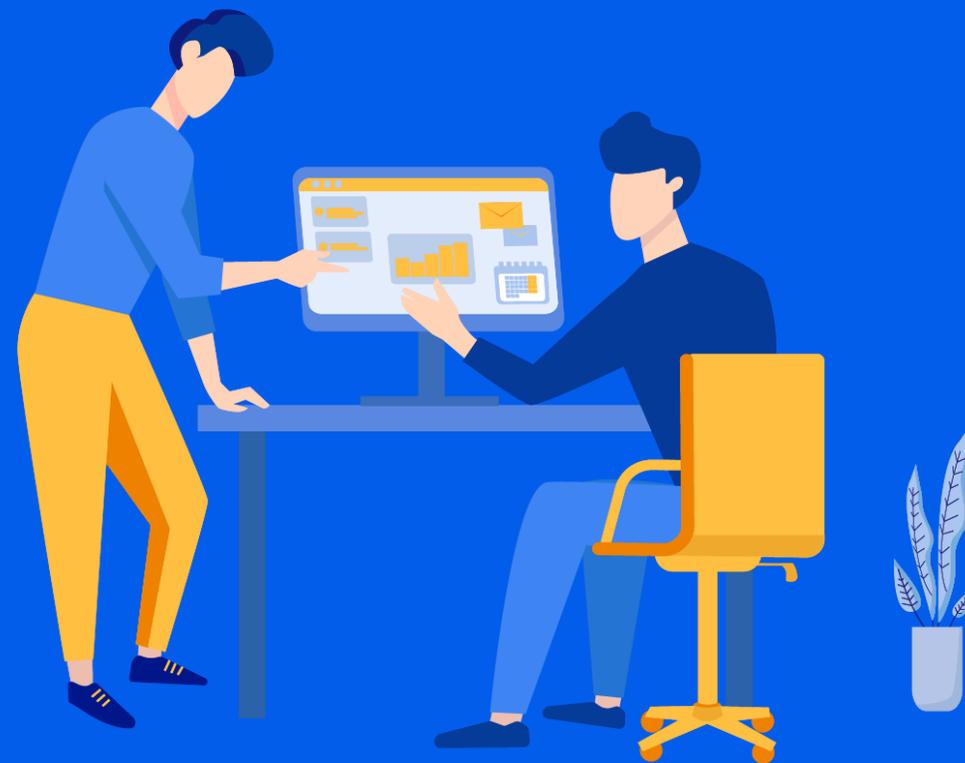
⇒年内入試志向は今後も拡大の見込み。

時代の変化に伴って生徒・教員双方が抱える課題を解決し、

「年内入試に強いマイナビ」ブランド確立を目指したい。

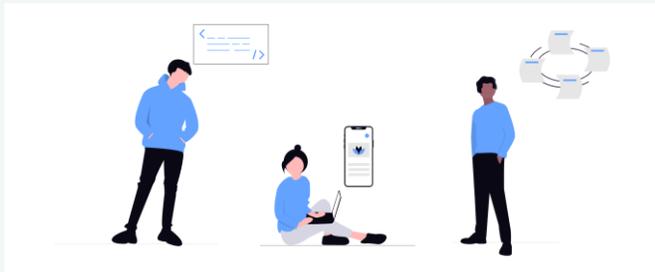
04

開発の挑戦



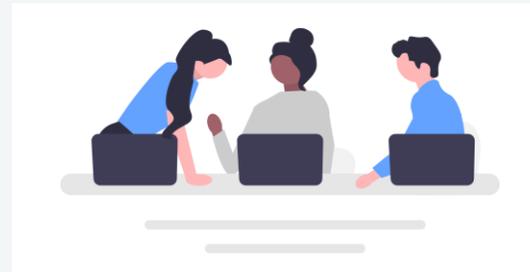
「ニーズ」と「シーズ」のマッチング

未来応援事業本部(ニーズ)



- ・ 高校生の面接練習機会不足
- ・ 教員の指導負担が大きいなど

デジタルテクノロジー戦略本部(シーズ)



- ・ 音声認識技術
- ・ 文字起こし処理やラベリング処理など



融合の瞬間

教育現場の課題に技術が応える可能性を発見

検証を経て、内製化へ——意思決定の裏側

01

ありもので
トライアル

- ・ 外部ツールなども活用しつつ、技術検証を実施
- ・ 現場からのフィードバックを収集

02

PoC検証

- ・ 実際の教育現場でのアウトプット品質を確認
- ・ 「ニーズに刺さるか？」を見極める

03

内製化への決断

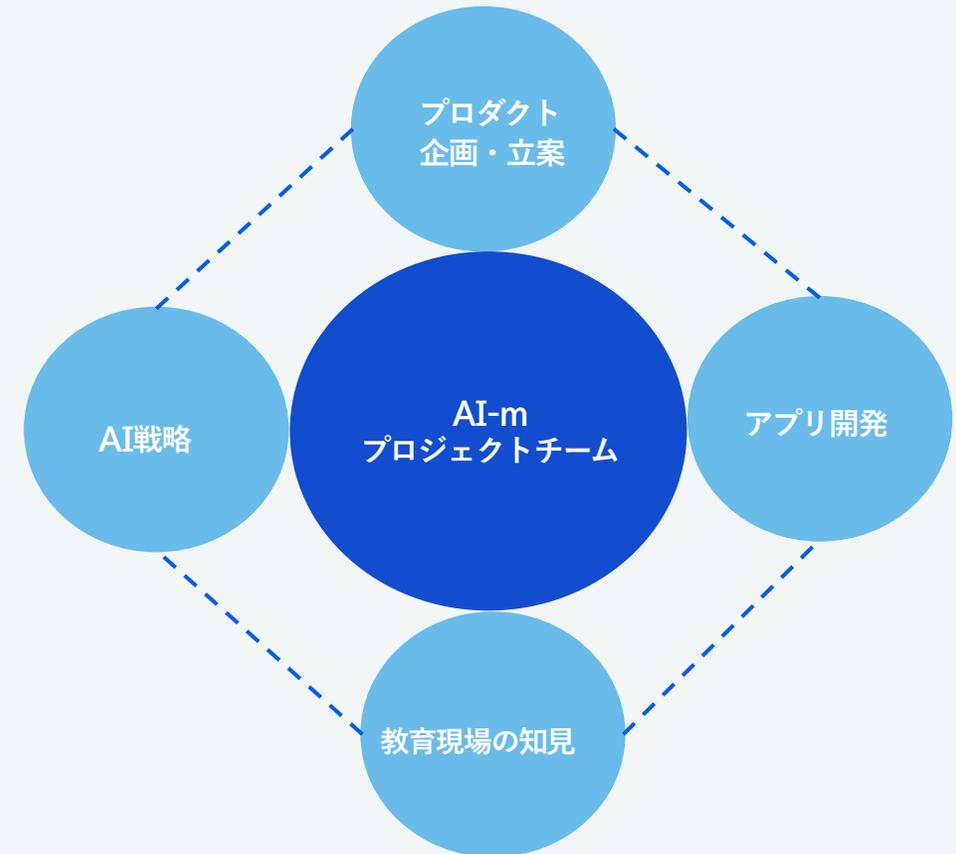
- ・ 生成AIの進化も後押し
- ・ 社内での本格開発に着手

トライアルとPoCを通じて「これは内製でいける」という確信に至り、
内製プロダクト開発へ

チーム体制

マイナビが蓄積したノウハウと多様な専門性を活かしたチームの実現

- 未来応援事業本部
- デジタルテクノロジー戦略本部
 - プロダクト企画チーム
 - AI戦略チーム
 - アプリ開発チーム (with Mynavi TechTus Vietnam)



開発中の工夫と苦労



技術スタックの選定や構築



ユーザービリティの向上



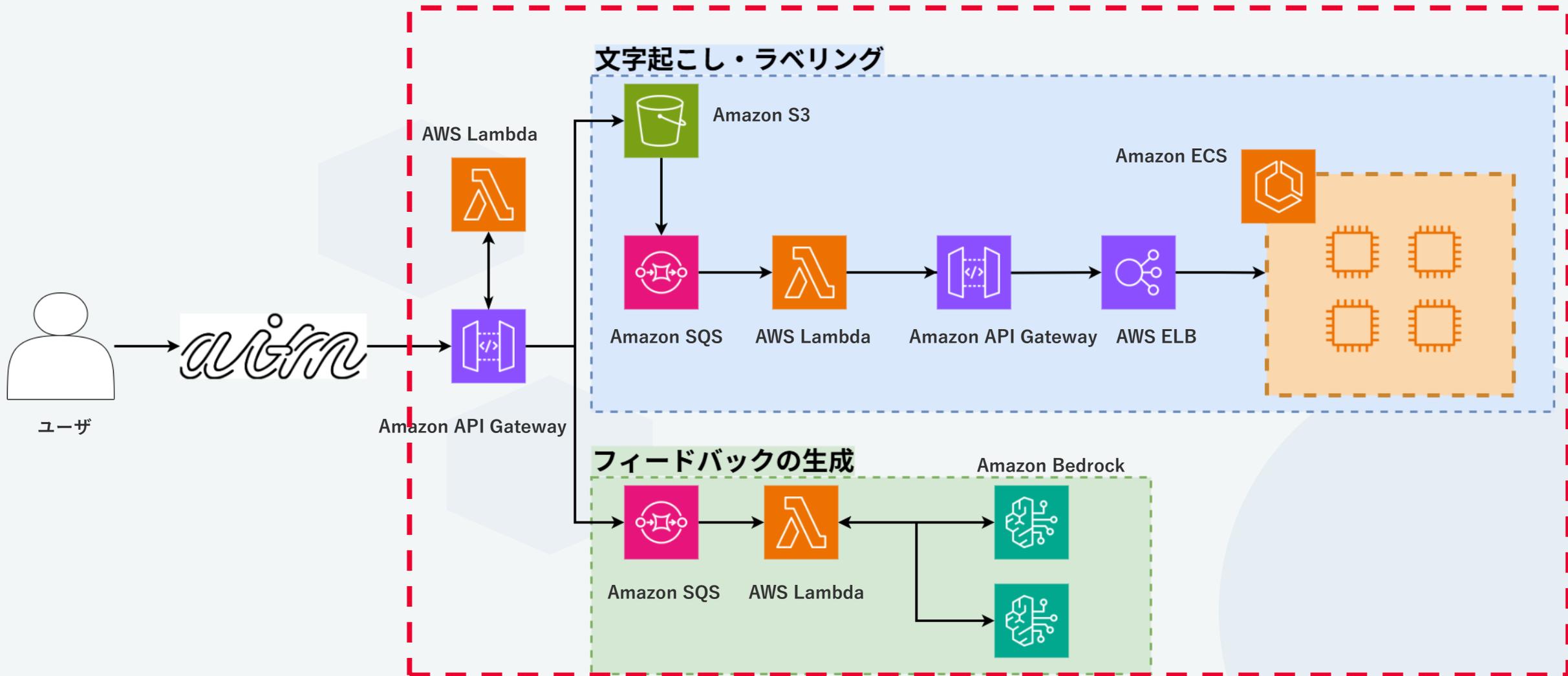
学生へのフィードバックの質向上



揺れながら進む、リアルな開発現場

教育現場に耐える技術基盤の構築

「止まらないサービス」を支えるアーキテクチャと開発の工夫



学生へのフィードバックの質向上

AIが届ける「気づき」と「納得感」



「AIで何を学生に届けるか」の設計が最大の難所

- 単なる評価ではなく、「自己成長への気づき」を提供するAIフィードバック設計
- 面接官視点と教育視点の両方を融合させた評価基準の確立と調整の繰り返し



生徒の「納得感」を生み出すフィードバック設計

- 生成AIを活用し、回答の優れた点と改善点のバランスを考慮したフィードバック生成
- 具体的な根拠を示しながらフィードバックを行うことで「なぜそう評価されたのか」の理解を促進

揺れながら進む、リアルな開発現場

仕様変更は「あるある」——アジャイル開発のリアル



教育現場の声がすぐに反映されるため、仕様変更は日常茶飯事



「昨日決まった仕様が、今日には変わる」ことも珍しくない

⇒短いスプリントで方針修正を繰り返しながら、柔軟に対応する開発スタイル





突然こんな事態が起こった！

揺れながら進む、リアルな開発現場

仕様変更、スプリント中に決定



負荷テストで同時アクセス時の不安定さが判明し、万が一への備えが課題に



「止まらないサービス」を守るため、夜間バッチ処理のリカバリ設計を追加



インフラ構成含む仕様変更が発生し、開発チームは即座に緊急会議を実施



高負荷に耐えうる
処理設計

夜間バッチによる
リカバリ体制

揺れながら進む、リアルな開発現場

揺れながらも前に進む——チームの姿勢



「揺れ」があるからこそ、現場に刺さるプロダクトができる



多様な専門性を持つメンバーが、事業部の課題に真摯に向き合いながら開発を継続



「正解がない中でも、ユーザーにとって意味のあるものを届けたい」という共通の思い



教育現場のリアルな声が、プロダクトの方向性や設計に直結することを実感した。



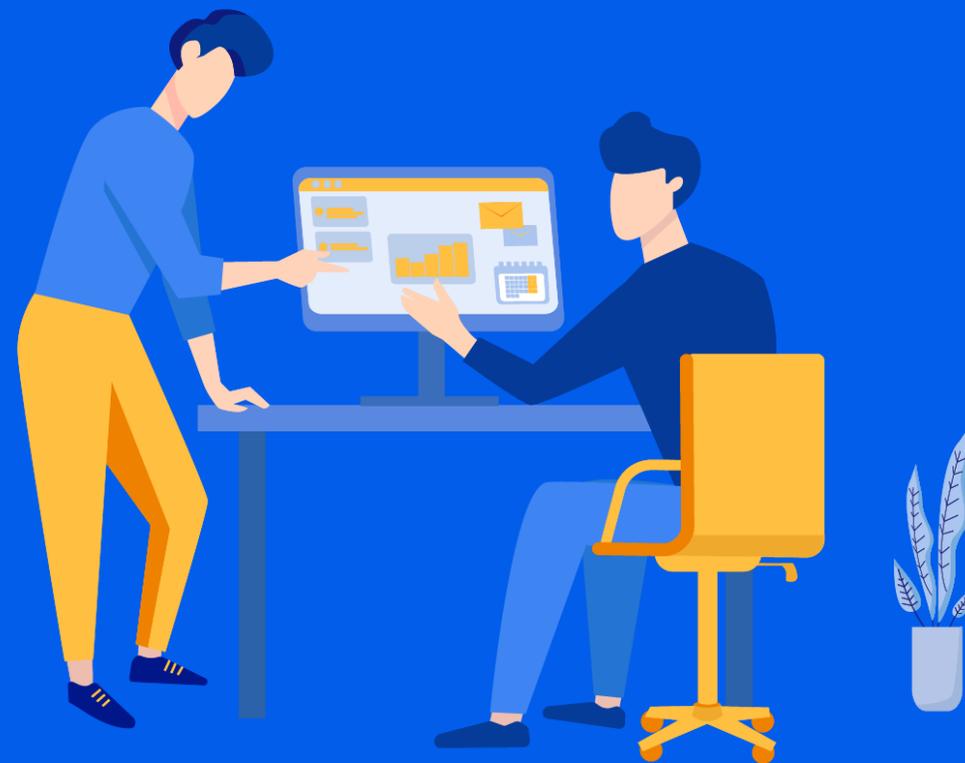
異なる専門性や視点を持つメンバーが、柔軟に議論しながら新しい価値を生み出した。



正解がない中でも、ユーザーにとって意味のある選択を重ねることの重要性を学んだ。

05

社会的インパクトと ユーザーの声





“高校生”に特化した動画面接練習サービスはおそらく**業界初**

※ユーザー母数の多い「成人以上が対象となる就職面接AI」はあるが……



178高校から利用申込、教員によって**23,105名分**の生徒アカウント作成



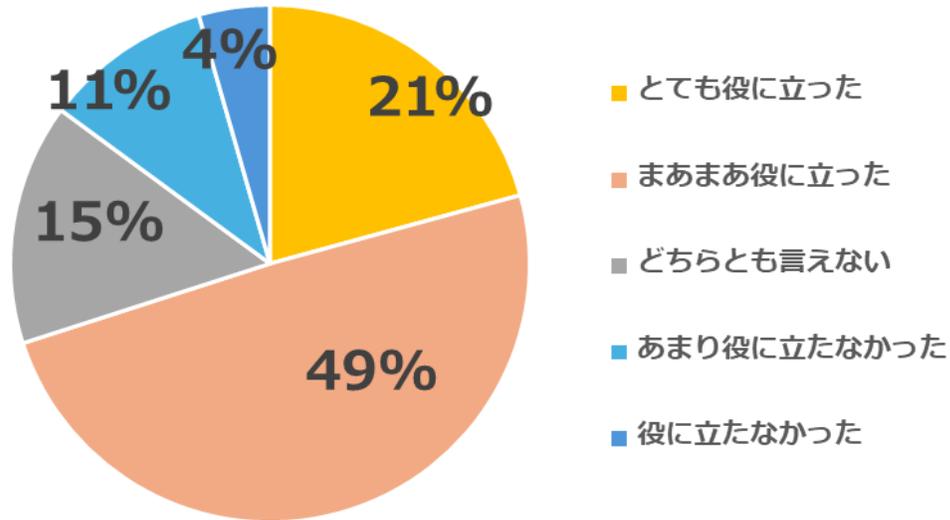
実際に1回以上面接練習した生徒は2,008名に留まる



大学から「**実際の入試への利活用**ができないか」と問い合わせも

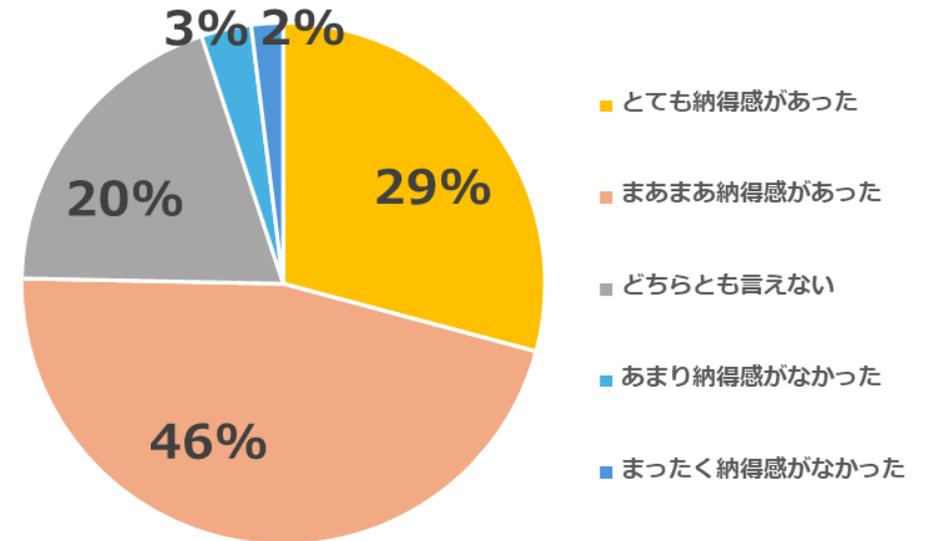
※新卒就職や転職と異なり、1発勝負の入試面接でどうかという話はあるが……

2-1 AI-mはあなたの面接力向上に役立ちましたか？



▶約70%が面接力向上の役に立ったと回答

6-1 AIによるフィードバックは全体的に納得感がありましたか？

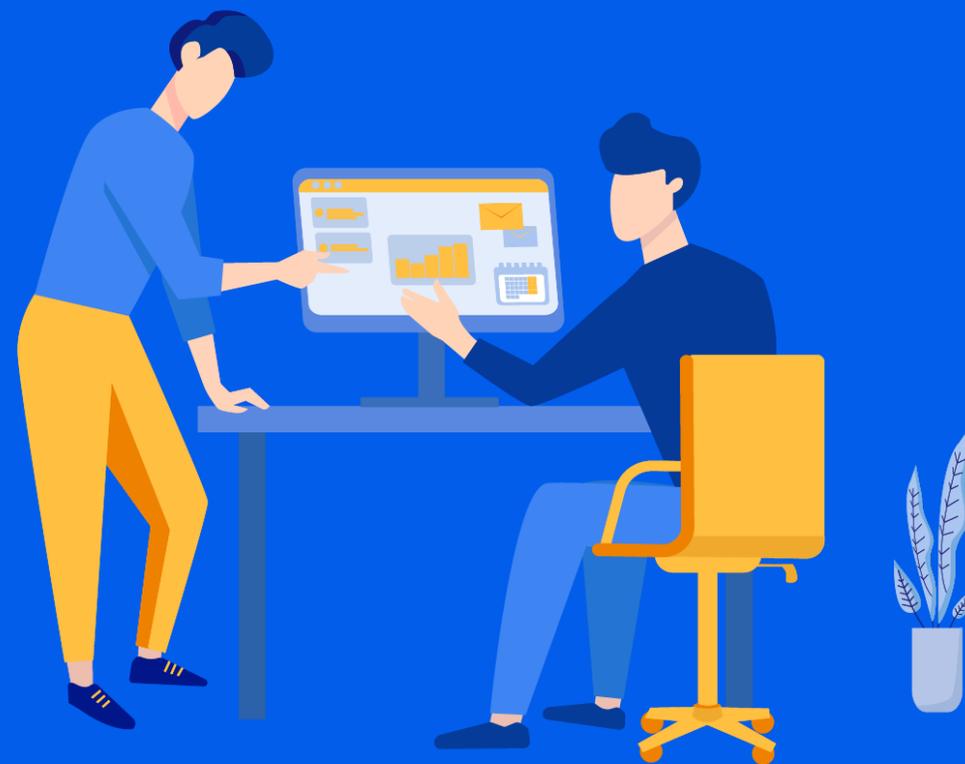


▶約75%がAIによるFBに納得感があったと回答

※マイナビ「AI-mご利用後アンケート（生徒向け）」2025年1月実施（n=4,836）より

06

今後の展望



ユーザーの声（生徒・教員）

ポジティブな声もいただきつつ、「もっとこうなったらいいのに」という期待を多くいただいた。

面接前の確認として主に使用し、
さまざまな質問に答えたことで
面接の精度が向上したように感じる。

実際に入試で合格をいただき、全体的に
役立ったが、文字起こしの機能が
少し不正確に感じた。

自分でいくつか質問を設定し、その中
からランダムで出題する機能がほしい

表情や言葉遣いについて訂正することが
できた点については良かった。

回答時間が短く、言いたいことが言えず
に終わってしまうことがあったので、
もう少し時間を伸ばしてほしい。

質問のバリエーションを
増やして欲しい。

※マイナビ「AI-mご利用後アンケート（教員向け）」2025年1月実施（n=227）より

※マイナビ「AI-mご利用後アンケート（生徒向け）」2025年1月実施（n=4,836）より

＼ミッション／

5か月以内に以下を実装せよ！



文字起こし精度向上



面接時間の延長



面接バリエーションの増加



フリー質問機能追加

2期リリースまでのスケジュール

💡 ミッションコンプリートまで残り4か月…



今度ばかりは
インポッシブルか..



2期リリース完了！

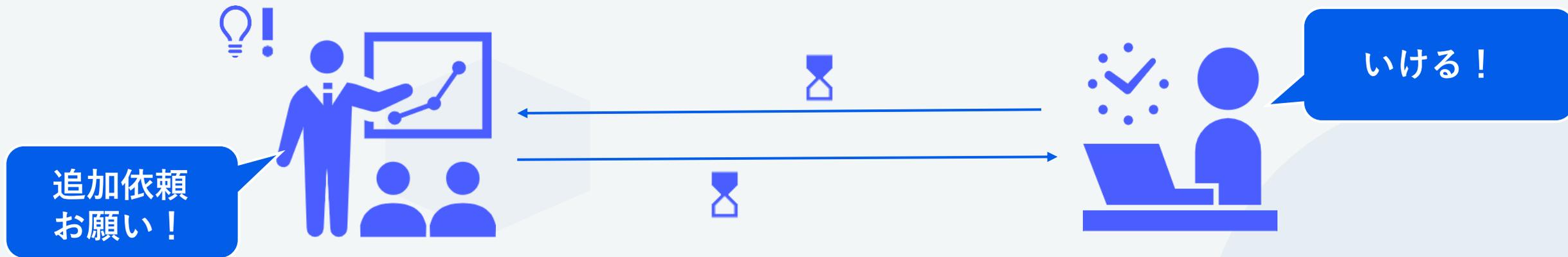
突破の鍵は「アジャイルの学び」



1期で培ったアジャイル開発の成功体験が、短期間での意思決定と柔軟な対応を可能に



スプリントごとにPoCの結果を即座に反映しながら、開発を前に進めるスタイルを徹底



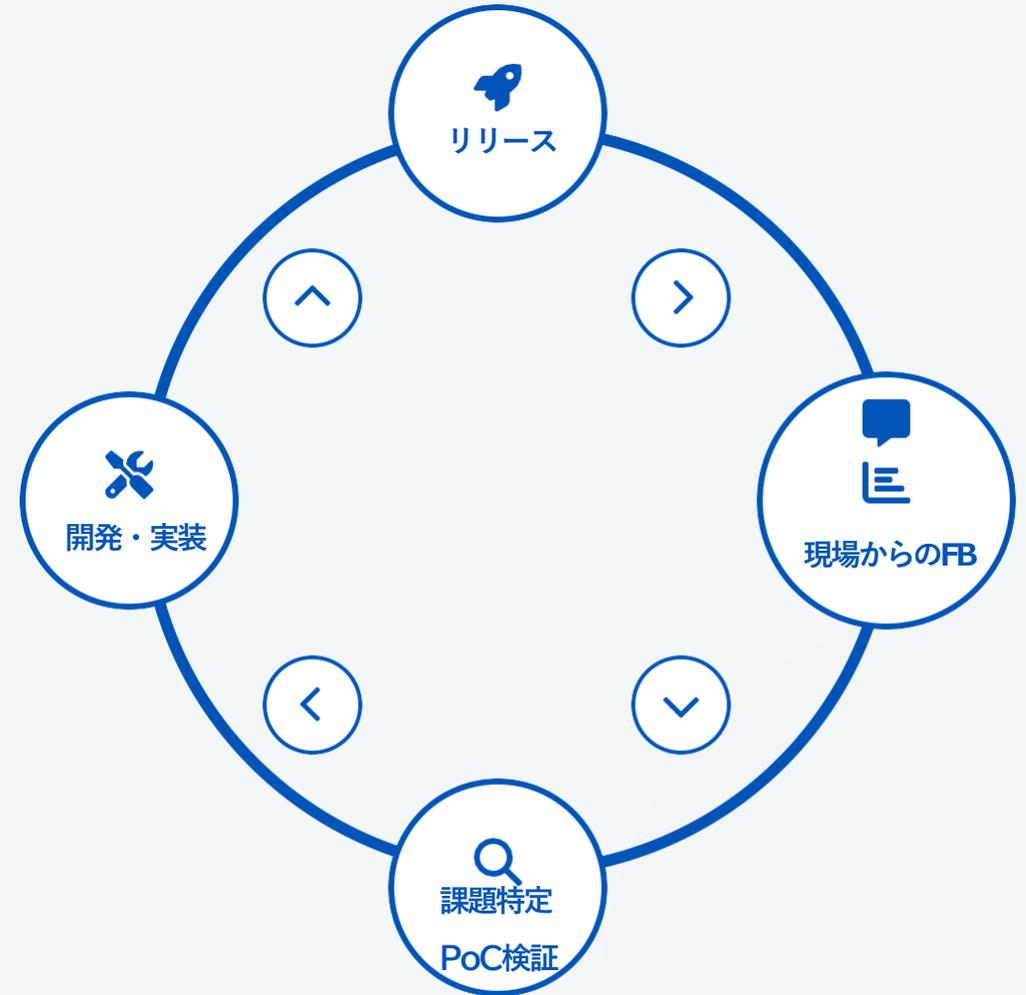
「正解がない中でも、ユーザーにとって意味のあるものを届ける」——その姿勢が、チームを支えた

少しずつ、確実に。「素早く改善できるチーム」へ

✓ サイクルを“回す”から“回り続ける”へ

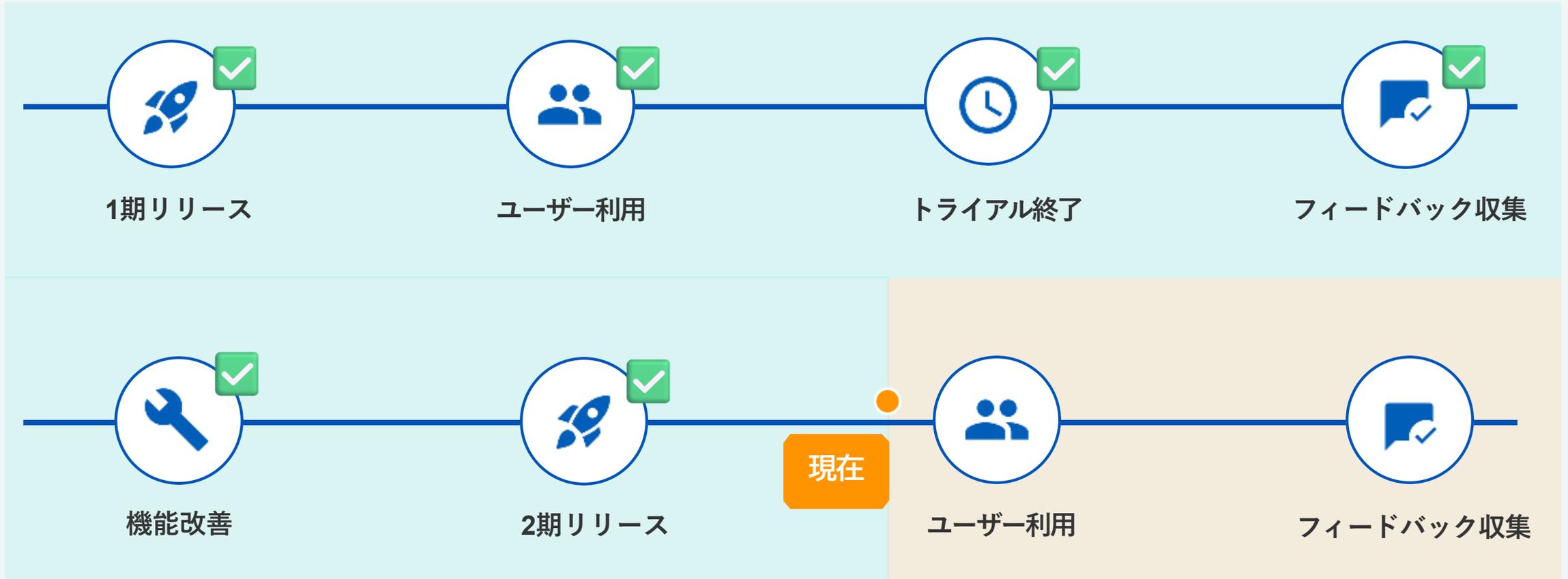
✓ ユーザーの声が次の一手の出発点に

✓ スピード感ある「価値提供」をこれからも



今後のスケジュール

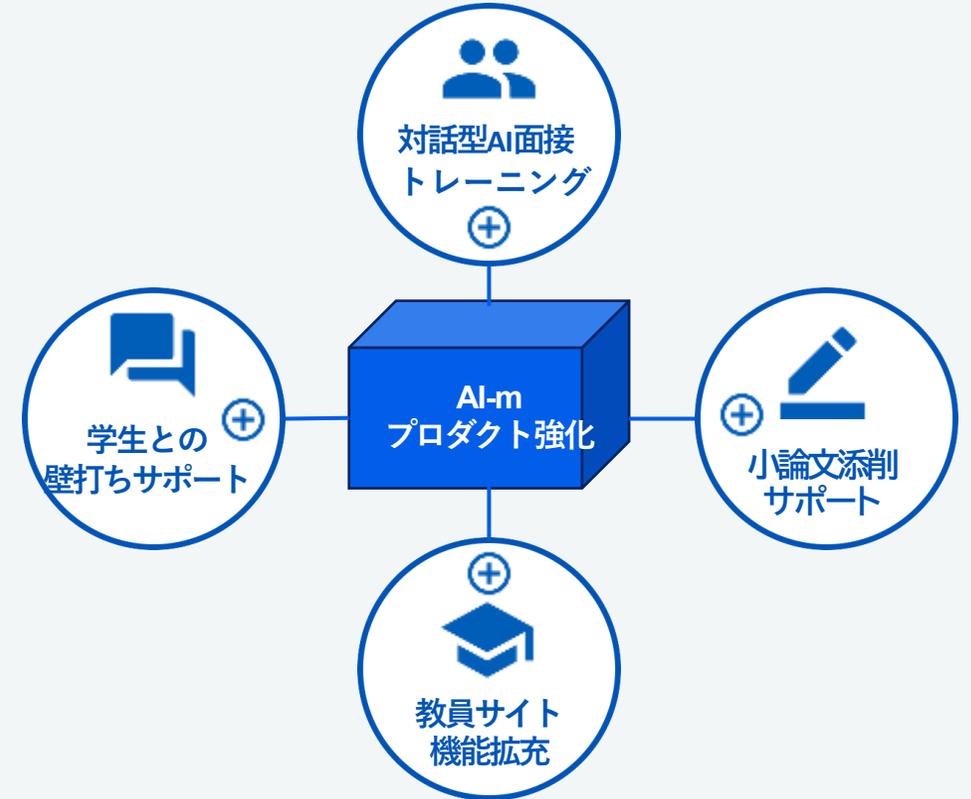
💡 実際の教育現場からのフィードバックを活かし続けながら、サービスの価値向上を目指す。



3期に向けた新機能検討

📍 来年3期を目指し、AIをコアとした更なるプロダクト改善及び価値向上へ

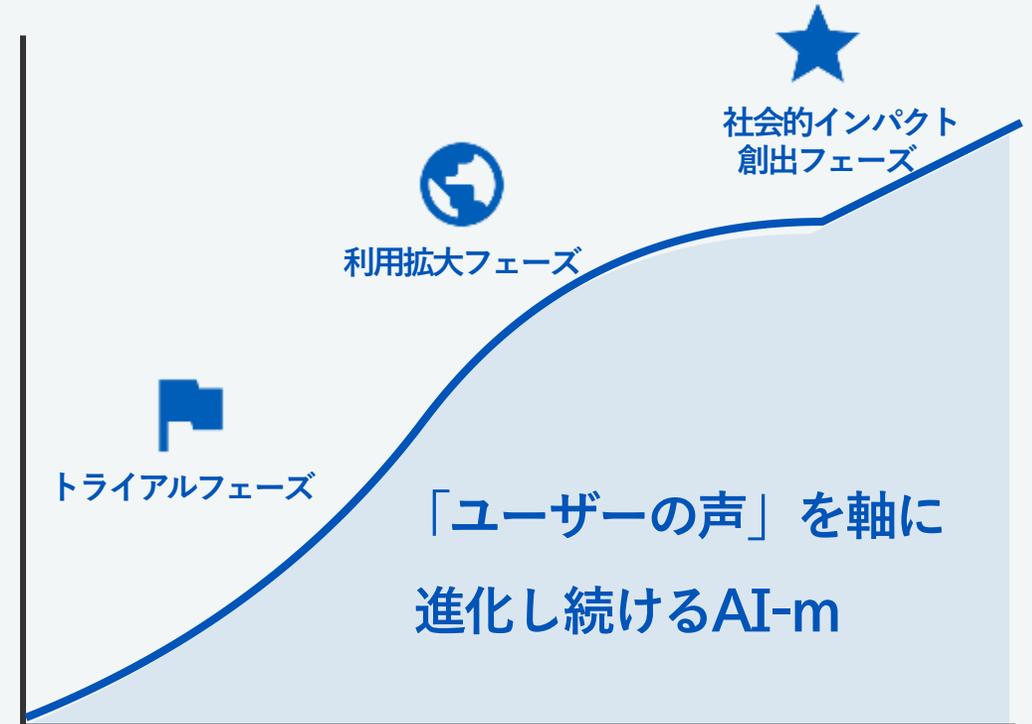
- 定性・定量評価を活用した既存機能の改善
- より実践に沿ったトレーニング
→ 「対話型AI面接トレーニング」
- ユーザーのニーズとAI技術進化を組み合わせた機能
→ 「小論文添削」や「壁打ちサポート」
- 生徒だけでなく教員の実用性を高める改善の継続
→ 「教員サイト機能拡充」など



社会課題解決×AI戦略によるプロダクトグロース

💡 教育現場の「いま」に寄り添い、より良い「未来」を共につくる

- トライアルフェーズ：
ープロダクトとしての価値検証
- 利用拡大フェーズ：
ー改善と価値提供の高速サイクル
- 社会的インパクト創出フェーズ：
ー教育の可能性を広げる基盤へ



07

おわりに



マイナビの挑戦

マイナビでは、さまざまな領域でAI活用を推進しています。
今後も事業全体の価値向上に貢献できるようAI活用を加速していきます。



求人原稿生成AI



議事録・要約AI



キャリア支援×
マッチングAI



自己PR文提案AI※



AI-mだけじゃない！

※ [「マイナビAI Pencil」 - 株式会社マイナビ](#)

**マイナビではエンジニア採用
強化しております！**

デジタルテクノロジー戦略本部のミッション・ビジョン

ミッション

Drive Digital Innovation

マイナビ社は創業から一貫して「ユーザの人生を支える」立場であった。

今後は支えるだけでなく、不確実性の高い時代に生きなければならないユーザ、そして社会の未来を照らして「人と社会の可能性」をより広げたい。

我々は精鋭部門として、そのマイナビ社の成長をデジタルテクノロジーの力を用いて加速させる。

ビジョン

**1人ひとりが常にチャレンジし、
既存の枠組を超え、新たなイノベーションを生み出す**

「やってみたい」という一人ひとりの小さなモチベーションが挑戦を生み出し、一つひとつの挑戦がイノベーションを生み出す。

マイナビ社が進めたいPJ・サービスに対しIT/WEBのエキスパートとしてサポートする役割に加えて、

今後は保守運用・サポートだけにとどまらず、IT/WEBコンサルとして提案・進言・リードする立場になることを目指す。

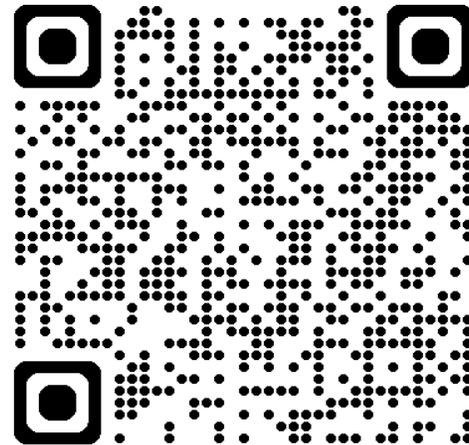
既存の枠組みや既成概念、制約や技術を超える事を共通の理想像として、一人ひとりが楽しみながらイノベーションを生み出していくことを目指す。

募集ポジション

- データエンジニア／データサイエンティスト
- クラウドエンジニア(SRE)
- セキュリティエンジニア など

詳細はぜひ以下にて検索ください！

マイナビ IT採用サイト



ご清聴ありがとうございました

Thank you for listening!